

バリードライト(地中埋込灯)

(防雨型. 密閉型. 荷重型)

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。 この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ:この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ:工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品番	適合ランプ	使用電圧
AF-2185	E26電球形蛍光ランプ EFD22WまでX1灯	AC100V (±6%)

●荷重型について:人が乗っても耐える構造になっています。

この取扱説明書のマークについて。

▲ 警告
▲ 注意

説明書中の 警告 は重大な人身事故の原因となる危険を示します。 説明書中の 注意 は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。

0

このマークについている説明文は、必ず守ってください。

このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

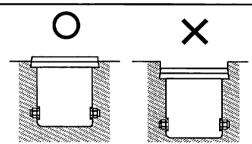
取り付け 取扱い上の注意

⚠警告

- 次のような場所には取付けないでください。
 - 〇水中や水没する恐れのある場所には使用できません。
 - 〇浴室、温泉には使用できません。
 - ★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
 - 〇車が通る場所には使用できません。
 - 〇強酸、強アルカリの地質および雰囲気では使用しないでください。
 - ★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
- ○電源線は2種EP絶縁クロロプレンキャブタイヤケ-ブル(2PNCT) 3芯Φ10.5~13.0専用です。
 - 〇他のケーブルは使用できません。(VCT等不可)〇締付ナットを外しコーキング等の処理はできません。
 - ★指定外ケーブルの使用・施工は器具の防水性を損ない(器具内への浸水)、感電や漏電事故の原因となります。
 - 〇接地(アース)工事は必ず行ってください。
 - ○配管と器具と接続は呼び22(厚鋼電線管ネジ)のアダプターを使用します。 (呼び22以外のアダプターは使用できません)
- √ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
 - ★感電事故の原因となります。
- 器具を布などで覆わないでください。
 ★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。★火災や感電事故の原因となります。

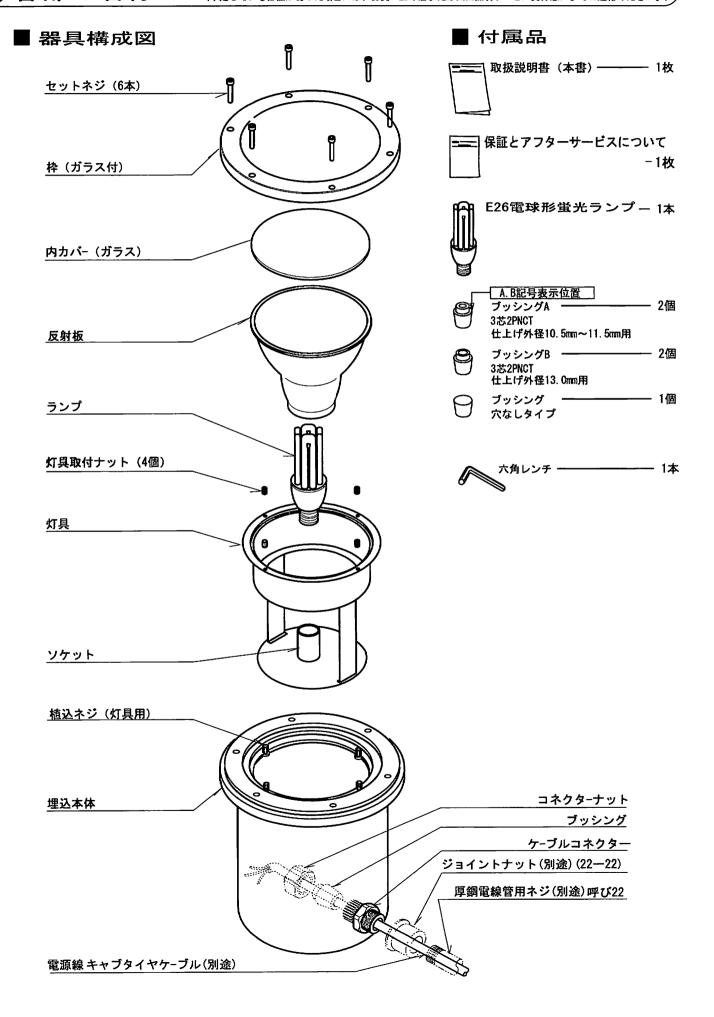
▲ 注意

- A C100∨専用です。必ずA C100∨の電源で使用してください。★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となることがあります。低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。
- この器具は周囲温度5℃~35℃の中で使用してください。★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- 調光器(ライトコントロール)との併用はできません。
 ★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。
- 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
 ★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。 ★カバーの破損によるケガや、浸水、絶縁不良の原因となります。



(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)



取り付け方 企注意 💵 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

1、埋込み本体の取付け方法

- 1. 枠をセットネジ6本をはずし、埋込み本体からはずします。 (付属の六角レンチ使用) 内カバー、反射板を抜き取り、灯具取付けナット4個をはずし灯具を埋込み本体からはずします。
- 2. セットされているコネクターナット、ブッシングをはずします。
- 3. 埋込み本体を設置場所に入れます。
- 4. 電線管からのケーブルに予め速結コネクター、ジョイントナット(呼び22別途)を通します。
- 5. ケーブルをケーブルコネクターに通し、器具内に引き入れます。
- 6. ケ-ブル外径にあったブッシングにケーブルを通します。

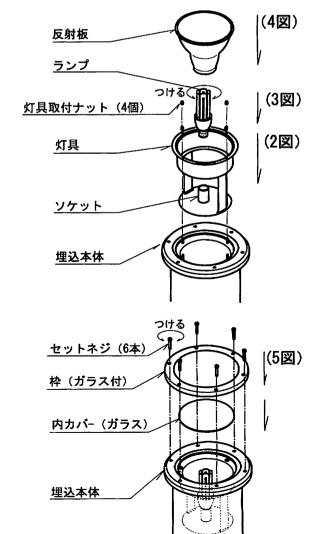
ブッシングA: 3芯2PNCT(1.25~2mm²)	仕上げ外径10.5mm~11.5mm用
ブッシングB: 3芯2PNCT (3.5mm²)	仕上げ外径13.0mm用

* ブッシングA 2個は、ケーブル コネクターにセット済みです。

- 7. コネクターナットにケーブルを通します。
- 8. ケーブルコネクターにブッシングを押し入れコネクターナットを締め込みます。 ★確実に施工してください。浸水の原因となります。
- 9. ジョイントナット、他(別途)をセットし電線管を接続します。
- 10. 器具開口部に養生を施し、埋め込み本体をG. L仕上げ面に合わせ設置場所に固定します。 送り配線しない場合は、片側のケーブルコネクターに穴無しブッシングを、必ずセットしてください。 ★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

2、灯具のセット (2図)

- 1. 灯具口出線と電源線、電源送り線を結線します。
- 2. ア-ス線を接続します。
- 灯具を埋め込み本体に合わせ入れて、
 灯具取付ナット(4個)をねじ込み固定します。
- 3、**ランプのセット**(3図) ランプをソケットに差し込み 右に回します。
- 4、反射板のセット(4図) 反射板を灯具内に合わせ入れます。
- 5、枠と内カバーのセット(5図) 枠と内カバーを埋め込み本体に合わせ入れて、 セットネジ(6本)を対角線づつ均等に締め込み、 枠を固定します。
 - *埋め込み本体内が濡れているような場合には、 完全に乾燥させてください。
 - * 埋め込み本体と枠が接する部分 (パッキン・ガラス面)のゴミ、 砂利などの異物を完全に除去します。
- ★埋め込み本体と枠の間に異物がはさまると 密着が悪くなり防水性が損なわれ、 感電や漏電事故の原因となります。



🌑 お手入れについて 🛕 注意 💵 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を:ガラスの表面は製品の配光効果の維持と危険防止のために常に清掃をお願いします。
- ランプの交換等のメンテナンス時には以下の点に注意してください。
 - 1、異物混入を防ぐため、パッキン・ガラス面のゴミ、砂利等を完全に除去してください。
 - 2、カバー取付け時、ネジは対角線づつ均等に締めつけてください。
- ランプの交換について:器具にあったワット数のランプをお求めください。

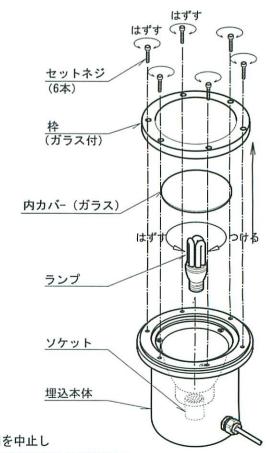
⚠ 注意

- ランプの交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってからとりかかってください。★火災や感電事故の原因となります。
- スイッチを切った直後のランプは熱くなっています絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。★火傷の原因となります。
 - 濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。
- ランプは乱暴に扱わないでください。

 - シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

■ランプの交換

- 1、セットネジを緩めて、 枠、内カバーをはずします。
- 古いランプをはずします。
 ランプを左に回してはずします。
- 新しいランプをセットします。
 ランプをソケットに差し込み、
 右に回してセットします。
- 4、枠と内カバーをセットします。 [取付け方] 5、の項をご参照ください。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し 器具の型番(器具本体のラベルでご確認ください)故障の状況、ご使用期間をご確認の上、 お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。